

- ◆企画名 【ピアサポチャレンジ】新入生を迎えよう！（新入生誘導及び写真撮影）  
 日程 2024年4月1日（月）9：00～16：30  
 場所 千里山キャンパス  
 参加者数 26名（シニア・サポータ1名、ピア・サポータ7名、研修生8名、  
 一般学生10名）

目 的

入学式で新しく関西大学の仲間（peer）となった新入生及びその保護者に対して、学内誘導や写真撮影等の補助を行うことで、大学生活のスタートを応援し、新入生に対するサポート活動を通して、ピア・サポート活動の広報とすることを目的とする。  
 また、運営側の一般学生を募集し、一緒に新入生に対するピア・サポート活動を行う「ピアサポチャレンジ」として実施することで、ピア・サポート活動を実際に体験してもらい、関西大学ピア・コミュニティへの興味関心を深める機会とする。

内 容

◆事前説明会

3/22（金）13：00～14：00

当日の活動内容や注意事項について、Zoom（オンライン）にて説明会を行った。



◆当日の活動

- グループに分かれて各地点で写真撮影補助、入学式会場への誘導を行った。

グループ A：正門前

グループ B：第3学舎付近

グループ C：図書館前

グループ D：ITセンター前／適宜学内を巡回し、  
 混雑している写真待機列の誘導

- 入学式後、学部行事へ向かう新入生・保護者の誘導を行った。
- 適宜学内を巡回し、入学式会場や学内の案内、及び写真撮影補助を行った。

◆当日スケジュール

- 9:00 参加者集合（凜風館1階・ボランティア活動支援グループ）
- 9:00 学内での新入生・保護者を対象とした式場への誘導・写真撮影補助
- 9:45 入学式会場への移動の呼びかけ
- 10:00 入学式開始（午前の部）  
 ～入学式（午前の部）～
- 11:00 新入生学部行事会場への誘導・保護者待機場所への誘導
- 12:00 休憩・昼食
- 13:00 学内での新入生・保護者を対象とした式場への誘導・写真撮影補助
- 13:45 入学式会場への移動の呼びかけ
- 14:00 入学式開始（午後の部）  
 ～入学式（午後の部）～
- 15:00 新入生学部行事会場への誘導・保護者待機場所への誘導
- 16:00 正門付近での写真撮影補助
- 16:30 活動終了

効 果

◆事前説明会

- 事前に活動内容や注意点を説明したことで、参加者が活動内容を把握して活動することができた。
- 活動内容を記載した資料を作成したことで、来年度以降も新しく参加する学生にわかりやすく説明することができる。

◆当日

- ・ピア・サポータ間の連携について、Teams のチャットを今年度から導入したことで、各グループがどのような動きをしているのかといった点や各待機場所の状況をリアルタイムに共有することができ、連携がとりやすかった。
- ・一般学生の参加もあったことで、よりチーム内でのコミュニケーションを意識していたこともあり、さまざまな人との関わりができた。
- ・一般学生の参加により、昨年度に比べて人数面における余裕があった。
- ・写真撮影の声掛けや道案内の際に、保護者や新入生から感謝の言葉をかけてもらえることが嬉しかった

改善点

◆事前説明会

- ・オンラインで実施したことから、ほとんどの学生がカメラをオフにしたまま参加しており、当日まで同じグループで活動するメンバーの顔がわからなかった。  
→事前に顔合わせができる機会のため、次回も事前説明会をオンラインで開催する場合は、できるだけカメラをオンにして参加してもらおう。
- ・アンケート結果から、事前説明会での理解度が「2」（1～5 段階評価で数字が小さいほど理解ができなかった）の参加者もいた。  
→一般学生を含めて説明会を実施する前に、ピア・コミュニティに所属する学生に説明し、そこでわかりにくかった点を修正して説明資料をブラッシュアップする。  
また、質疑応答の時間を設け、当日の活動に不安がないように備えてもらう。

◆当日

- ・入学式 5 分前でも、入学式看板や正門付近で写真撮影をしている保護者や新入生が多く、声掛けをしても列から離れない人も多くいた。  
→正門から会場である体育館までの距離感が理解できていない方が多くいたと考えられる。10 分前や 5 分前といった直前だけでなく、20～30 分前から持続的に声掛けをしていくことも必要だと思った。
- ・新入生よりも保護者から各学部の保護者待機場所を聞かれることが多く、自分が通っている学舎以外の場所（特に E501 などの教室場所等）は案内が難しかった。  
→事前に下見を行うか、所属している学部によってグループ分けを行い、グループ内のメンバー全員が案内場所を理解できている状態にする。
- ・お手洗い、喫煙所の場所を聞かれてもわからなかった。  
→学舎等の情報だけでなく、お手洗いや喫煙所といった細かい設備の配置の情報共有も行っておくべきだと考える。
- ・写真撮影では広範囲に各メンバーが待機しておく必要があるため、必然的に待機しているメンバーの間隔が広がってしまうため、一般学生との連絡手段がないことに不安を感じた。  
→一般学生とピア・サポータも何かしらの手段で連絡をとれる方が良い。来年度も一般学生を募集して実施するのであれば、LINE や Teams など連絡手段を検討する必要がある。
- ・例年通り、入学式の看板に多くの新入生・保護者が並んでおり、キャンパス内の混雑や入学式の遅刻の原因となっていた。  
→来年度以降は設置する看板の数を増やすなどの対応を求めたい。  
また、誘導する側も比較的混雑していない写真撮影場所の把握・メンバー間での共有などを徹底する。

感想

昨年度と比較すると、一般学生を募ったことで人数面としてもかなり余裕ができた。また、今回の企画を通して、参加者同士での交流がうまれ、新年度最初の企画としてメンバー間の親交を深めていくという意味でも大きな成果があったと思う。参加者の中には、保護者や新入生からたくさん感謝されたことや人の役に立つ経験ができたことを良い機会として、やりがいを感じられたようだった。

ただ、20人以上の参加者がいても、保護者の誘導や写真撮影を同時並行で対応していた状況から「人数がもう少し必要」という意見も出たため、全体的に十分に誘導や写真撮影を行うことを目標とするならば、来年度以降も参加者数確保のために広報を行っていく必要があると思う。

